

いのち いちばん



あけまして おめでとうございます



平成28年が始まりました。
今年は、よく晴れて暖かなお正月でした。

何となく

今年はよい事 あるごとし

元日の朝 晴れて風なし

石川啄木「悲しき玩具」より

石川啄木（明治時代の末期、短歌の作家）は、このような歌を残しています。よい天気となった元日、その雰囲気を「すがすがしい」「清浄な気分」と感じたのでしょうか。

今年の元日は例年になく風がゆるやかで日差しも暖かでした。この歌のように、何かいいことがありそうな予感がするおだやかな日でした。

さて、暦の上では1月6日が「小寒」1月21日が「大寒」です。年間で一番寒い時期をむかえます。インフルエンザや風邪症状が流行する時期でもあります。

「子どもは 風の子」「火にあたるより 陽にあたれ」と昔から言われます。

子どもたちが寒さに負けず元気で、楽しい毎日を過ごせるように、3学期も、教職員一同、精一杯がんばってまいります。保護者の皆様、そして地域の皆様、一層のご理解ご協力を賜りたく、よろしくお願ひいたします。



賀正

校長室便りのタイトル「いのち いちばん」は、入学式および始業式で、子どもたちと約束した第1番です。そのとき、あと二つ約束をしました。新年にあたり、今一度ここに紹介いたします。

一つ 「いのち いちばん」

……人の命、生きものの命を大切にしましょう。

二つ 「にこにこ にはん」

……にこにこして元気に学校生活をおくりましょう。

三つ 「みっつ みんなでがんばろう」

……一人で おにごっこは できませんね。友だちをたくさんつくる、みんなでがんばりましょう。

今福小学校では、学校全体が、ひとつ屋根に住む家族のように、なかよく肩を寄せ合いお互いが心に寄り添い、毎日を充実させながら学校教育を推進しています。

「学力の向上」「道徳心・社会性の育成」「健康・体力の保持増進」の3本柱で、将来の自立に必要な力を育てるとともに、力強く生き抜くための基礎をはぐくんでまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

主な学校行事や学年の取り組みなど、学校ホームページを更新しています。ぜひご覧ください。 <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e691543>